

スズキ、軽乗用車「ハスラー」^{※1}が
 JNCAP^{※2} 予防安全性能アセスメントにおいて
 軽自動車ですべて^{※3} 満点^{※4} を取得し、
 最高ランクの「先進安全車プラス(ASV+^{※5})」を獲得



ハスラー



ASV+

スズキ株式会社のステレオカメラ方式の衝突被害軽減ブレーキ「デュアルカメラブレーキサポート」及び「全方位モニター」を搭載した軽乗用車「ハスラー」^{※1}が、JNCAP^{※2} 予防安全性能アセスメントにおいて軽自動車ですべて^{※3} 46点満点^{※4} を取得し、最高ランクの評価「先進安全車プラス(ASV+^{※5})」を獲得した。

予防安全性能アセスメントは、国土交通省と独立行政法人 自動車事故対策機構 (NASVA^{※6}) が自動車の先進安全技術について評価し、結果を公表する制度である。前方車両に対する衝突被害軽減制動制御装置 (AEB S^{※7})、車線逸脱警報装置 (LDWS^{※8})、後方視界情報提供装置 (バックビューモニター) の3項目の試験を基に、46点満点の評価点が与えられる。評価点が2点以上の場合には「先進安全車 (ASV^{※9})」として認定され、さらに12点以上の場合には「ASV+」として認定される。

スズキは今後も「安全技術の取り組み」を強化し、積極的に安全性を向上させていく。

●スズキの「ASV+」獲得車種

	衝突被害軽減ブレーキ	車種
ASV+	デュアルカメラブレーキサポート (ステレオカメラ方式)	ハスラー スペーシア・スペーシア カスタム ソリオ・ソリオ バンディット
	レーダーブレーキサポート (レーザーレーダー方式)	アルト ラパン

試験結果詳細 (NASVAホームページ)

http://www.nasva.go.jp/mamoru/active_safety_search/

- ※1 衝突被害軽減ブレーキ「デュアルカメラブレーキサポート」及び「全方位モニター」を搭載した「X」、「Xターボ」、特別仕様車「J STYLE II」、「J STYLE IIターボ」が対象。
- ※2 Japan New Car Assessment Program
- ※3 2016年3月現在、スズキ調べ。
- ※4 他社にも同得点の車があります。
- ※5 Advanced Safety Vehicle +
- ※6 National Agency for Automotive Safety and Victim's Aid
- ※7 Autonomous Emergency Braking System
- ※8 Lane Departure Warning System
- ※9 Advanced Safety Vehicle